

5つのポイントで評価する 「楽天モバイル」

～格安SIMで失敗しないためにチェックすべき5ポイントとは～

自己紹介

- ・ 携帯総合研究所について
 - スマートフォンの最新情報をわかりやすく
 - 格安SIMの情報はもちろん、iPhoneやAndroidの便利な活用術
- ・ 管理人について
 - xeno
 - 格安SIMは4キャリア利用中

おさえるべきところが多い格安SIM

料金プラン

アフターサポート

ターボモード

データ通信量

セット割

初速ブースト

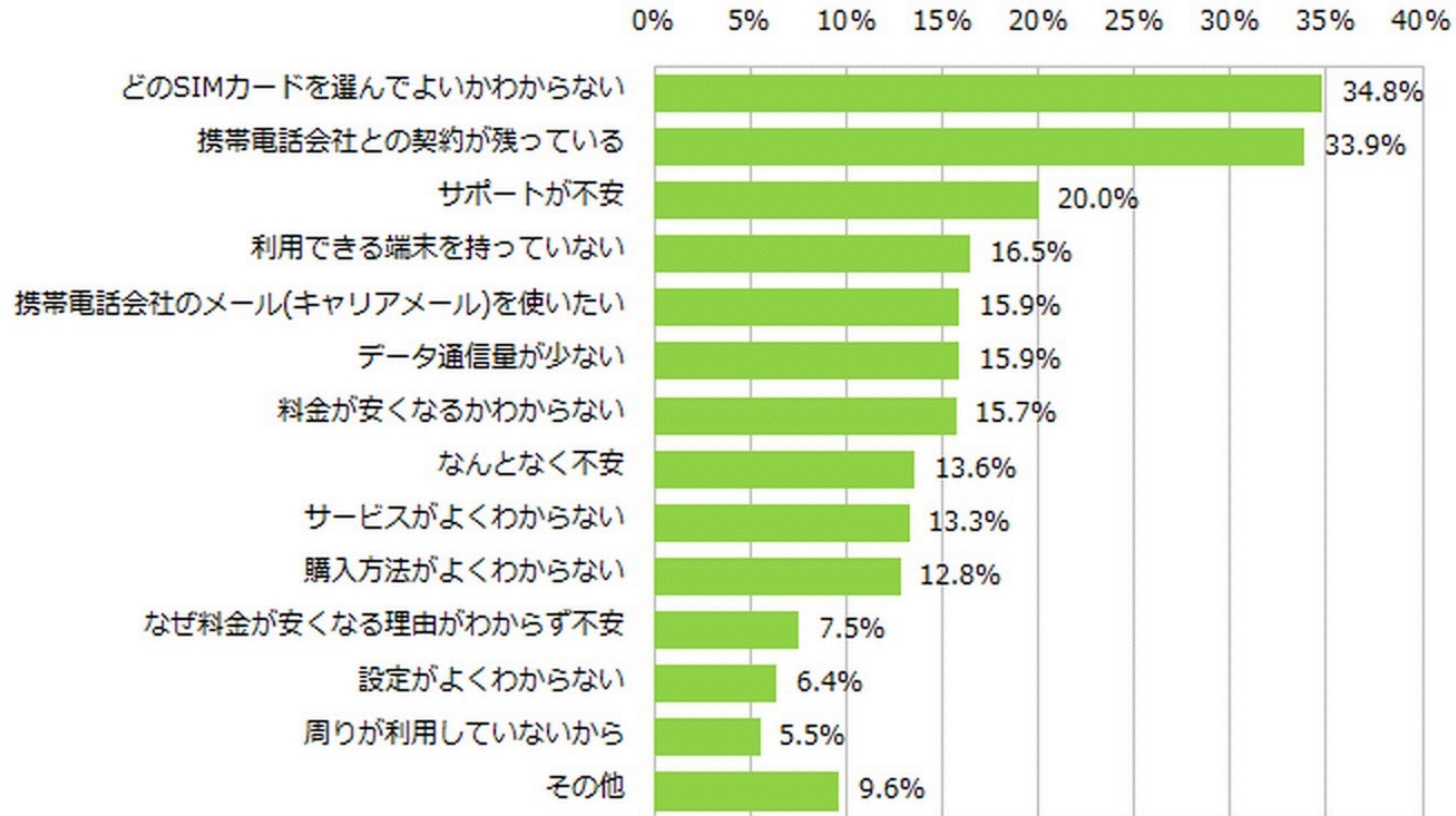
データ繰り越し

キャンペーン

速度制限

結果→「わからない」「不安」がほとんど

● 格安SIMカードを利用しない理由 (N=345)



最低限抑えておくべきところは5ポイント

1.通信速度

2.料金とデータ通信量

3.データ通信量の繰り越し

4.用意されているプランの種類

5.速度制限

1.通信速度

- ・ 理論値
- ・ 混雑時の通信速度 (実測値)
- ・ 通常時の通信速度 (実測値)

2.料金とデータ通信量

- ・ 自分が必要なデータ通信量と料金をチェック
- ・ 契約月数（縛り）と違約金

3. データ通信量の繰り越し

- ・ データ通信量が上限に達しなかった場合、翌月以降に繰り越しができるか

4.用意されているプランの種類

- ・ 音声通話対応プランがあるか、データ専用プランがあるか
- ・ 用意されたプランの種類は豊富か
→自分に合わなかった場合のことを考えて
- ・ プランの変更は可能か、手数料はかかるか
→プランの変更ができない場合、一旦解約→新規契約になるため
時間もかかるし、めんどくさい

5.速度制限

- ・ 1ヶ月間のデータ通信量を突破した場合の速度制限
- ・ 3日間のデータ通信量を突破した場合の速度制限

楽天モバイルはどうか

1.通信速度

2.料金とデータ通信量

3.データ通信量の繰り越し

4.用意されているプランの種類

5.速度制限

楽天モバイルの料金プラン

	ベーシックプラン	2.1GBパック	4GBパック	7GBパック
データ通信量	無制限	2.1GB	4GB	7GB
データ専用	525円	900円	1,450円	2,260円
データ専用&SMS	645円	1,020円	1,570円	2,380円
音声通話対応	1,250円	1,600円	2,150円	2,960円

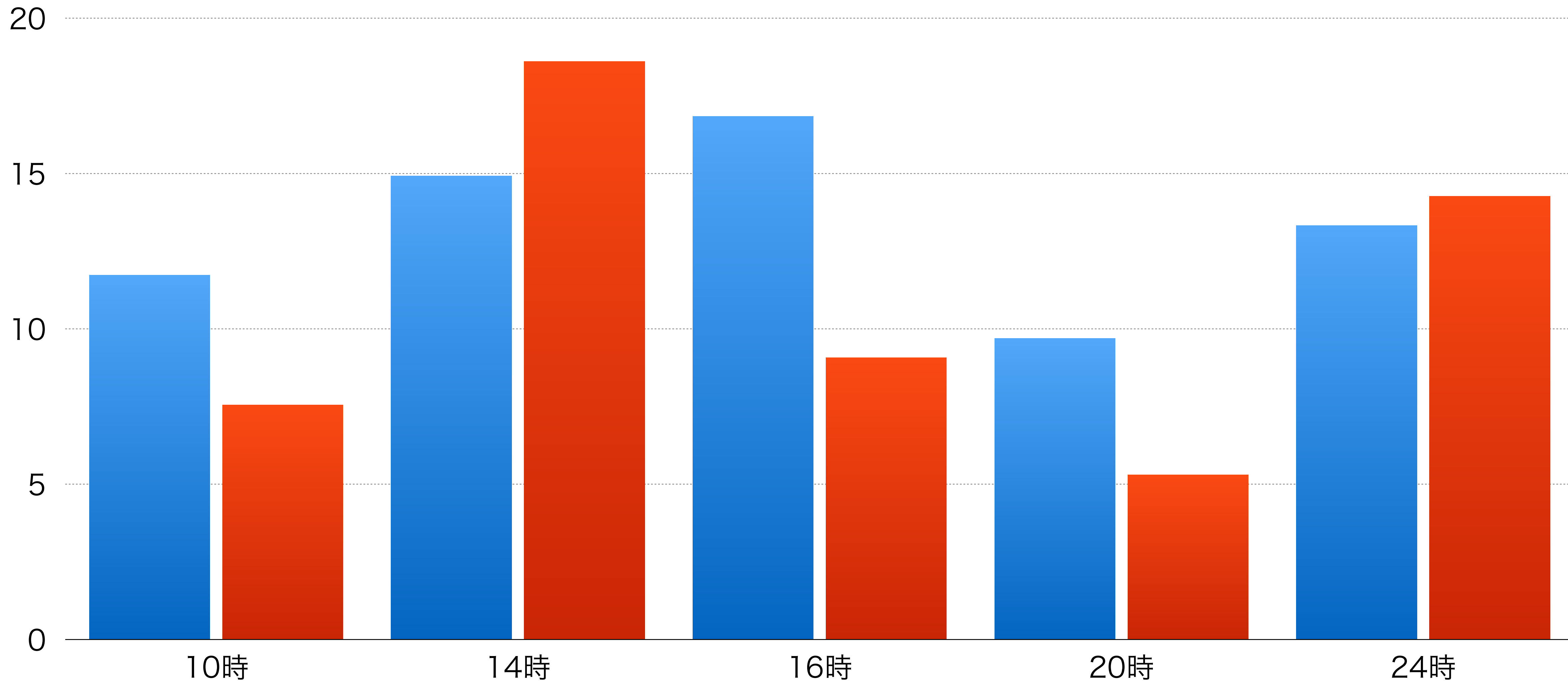
楽天モバイルの通信速度、データ通信量、速度制限

	ベーシックプラン	2.1GBパック	4GBパック	7GBパック
通信速度	200kbps	下り最大150Mbps / 上り最大50Mbps		
データ通信量 (1ヶ月)	無制限	2.1GB	4GB	7GB
データ通信量 (3日間)	—	360MB	800MB	1.2GB
速度制限時の通信速度 (1ヶ月)	—	200kbps		

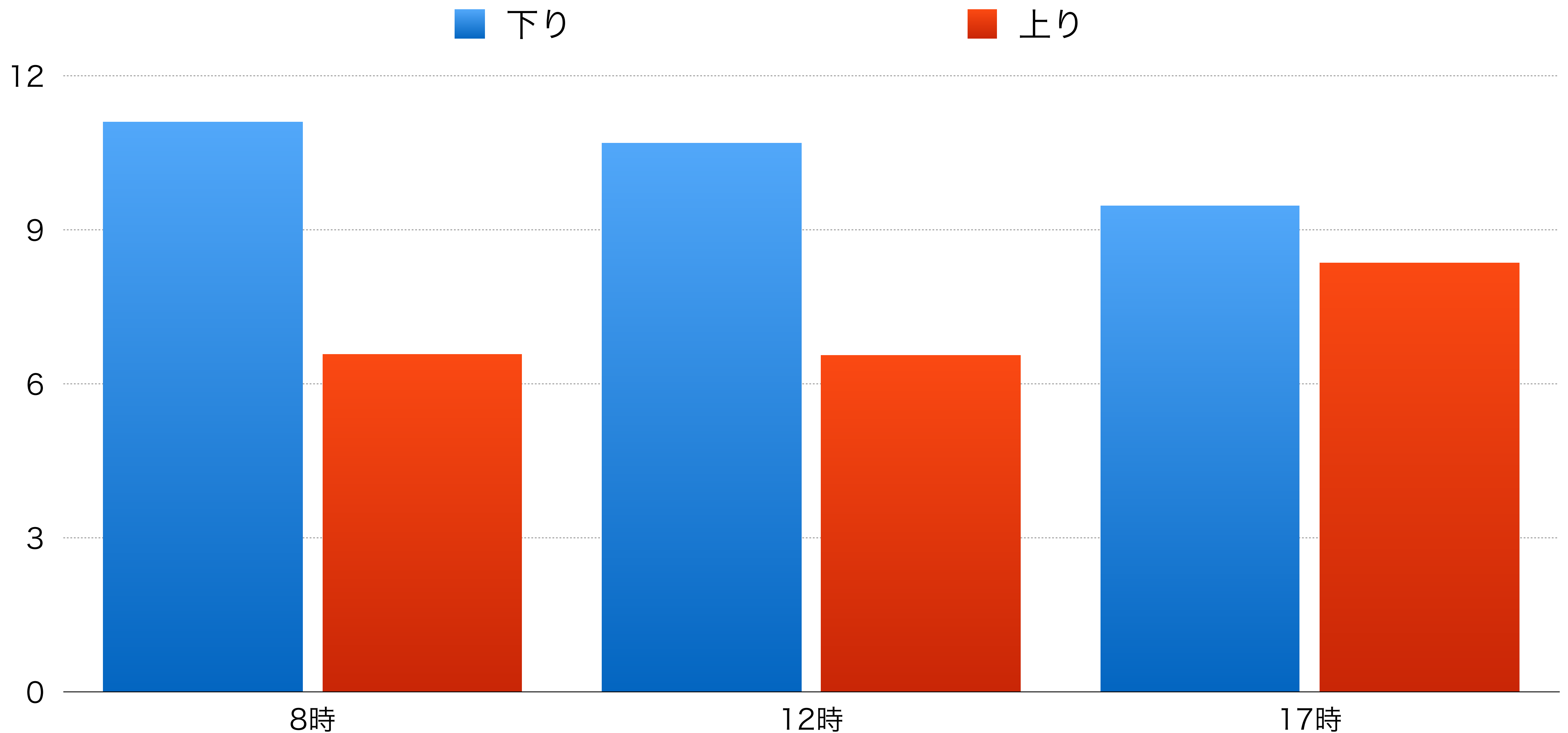
楽天モバイルの通信速度 (通常時)

■ 下り

■ 上り



楽天モバイルの通信速度（混雑時）



他社との通信速度比較 (混雑時)

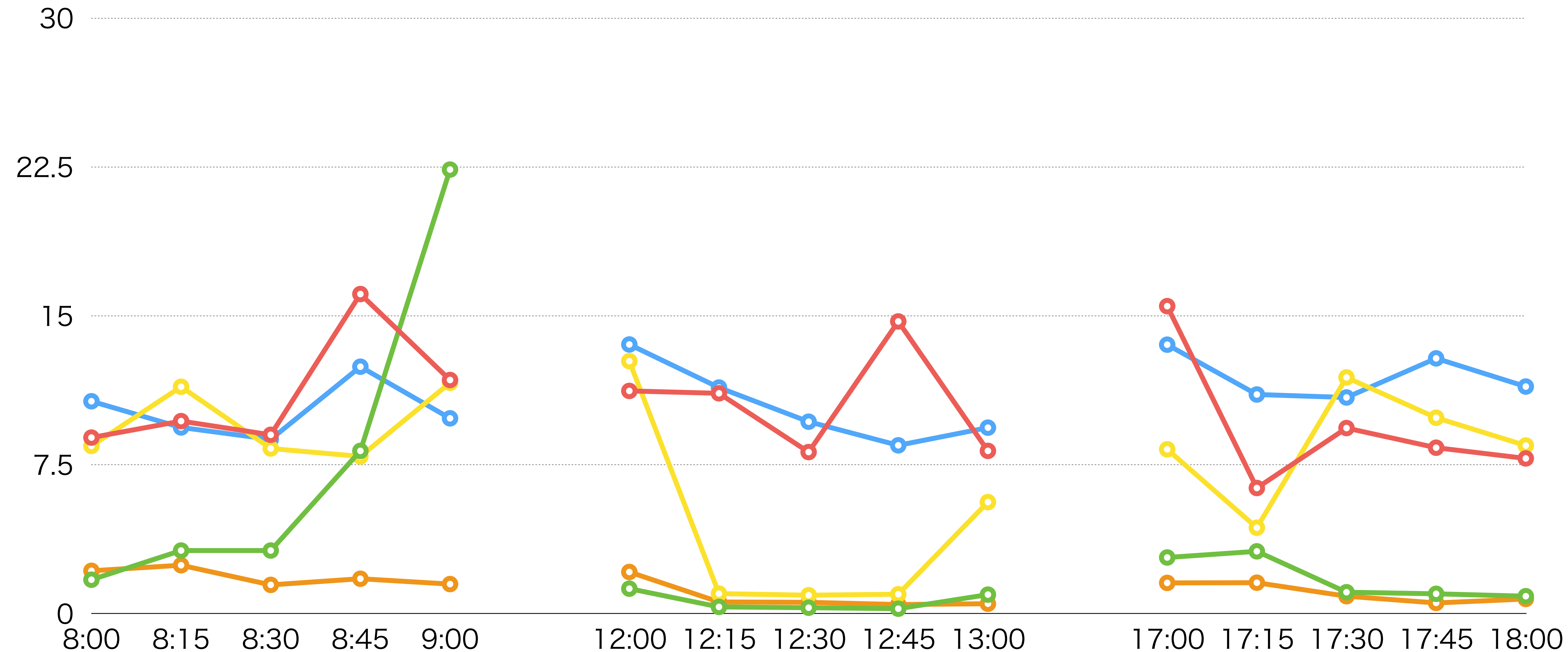
楽天モバイル

O社

D社

P社

U社



楽天モバイルのプラン変更

- ・プラン変更の手数料：0円
- ・プラン変更の回数：1ヶ月1回

5つのポイントで楽天モバイルを評価

- ・ 通信速度
 - 通常時は下りは10Mbps、混雑時でも7Mbpsぐらい出てる
 - 混雑時も速度が大きく落ち込まないのは魅力的
- ・ 料金とデータ通信量
 - 適正価格
- ・ データ通信量
 - 繰り越しはなし
- ・ 用意されているプラン
 - 多いとは言えない、少なくともない
- ・ 速度制限
 - 3日間の制限が360MBとちょっと厳し目

5つのポイント以外で評価したいところ

- ・ 「楽天モバイルアプリ」でデータ通信量を確認できる
- ・ 最初のセットアップもコピペでカンタン
- ・ アプリから速度制限を解除することもできる
- ・ **ようやく！楽天スーパーポイントが貯まる！ポイントで払える！**

最安、最速、最良ではなく「最適」を

- ・ 通信速度は設備増強で変動する
- ・ 料金とデータ通信量も数ヶ月で変わる
- ・ **料金なんてほとんど誤差。大切なのは料金よりも質**

おまけ：1年後のみなさんへ

- ・ 格安SIMに慣れたらチェックすべき3つのポイント
 1. サービスは頻繁にアップデートされているか
 2. 障害対応時のアナウンスは適切か
 3. 通信設備を提供するMVNEはどこか